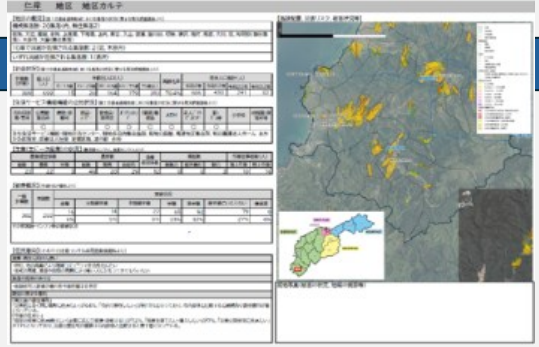


- 奥能登地域（輪島市、珠州市、能登町、穴水町）の集落において、被災前の集落状況を整理し、被災現況調査・意向調査等を反映した、奥能登地域の集落特性、令和6年9月の豪雨被害を踏まえた地区別カルテを作成し、考察している。
- また、集落再生に関する有識者ヒアリング、事例調査を実施し、奥能登地域の集落特性を踏まえた集落部の復興のあり方及びパターン別の集落再生・維持に関する方向性・手法を整理している。
- 輪島市5集落、珠州市2地区、能登町4集落をケーススタディの対象として、被害特性や復興に向けた課題を整理している。

《被災前の集落状況の整理》

- 奥能登地域の集落特性を整理
- ・社会特性（人口・高齢化率）
 - ・施設立地状況
 - ・生業の状況 等

地区カルテの作成イメージ



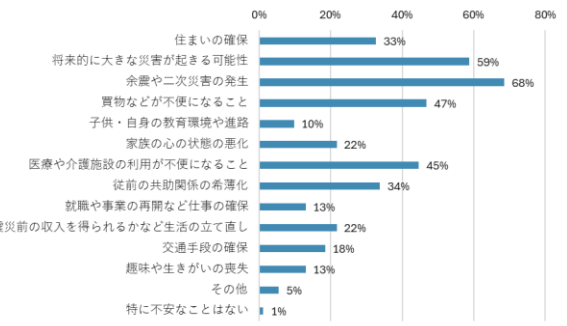
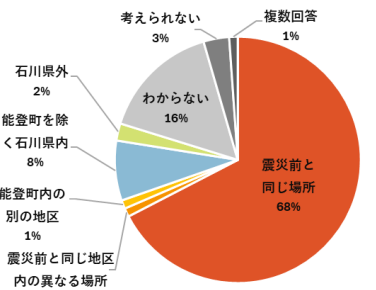
《被害状況調査》

- ・土砂災害による建物被害状況調査
- ・字別（≒集落別）土砂堆積地に含まれる住宅戸数
- ・地震による罹災有無物の土砂災害の被害状況
- ・その他インフラ等被害状況調査

《意向調査の整理》

（例）住まいの再建の際の居住地・これからの暮らしへの不安

4市町の住民への住まいの意向調査を実施し、その結果を整理し、集落の特性・課題を整理



《既往文献調査》

- ・能登（集落）復興に関する文献、過去災害における集落復興に関する文献、集落の生業復興やコミュニティ再生に関する文献、持続的な集落経営に関する文献をレビュー

《有識者・被災市町ヒアリング》

- （有識者）
- ・集落再生や持続的な集落経営
 - ・コミュニティ、文化的景観の視点からの集落復興
 - ・集落復興のあり方、進め方
- （被災市町）
- ・ケーススタディ集落について、被災市町へヒアリング

《事例整理》

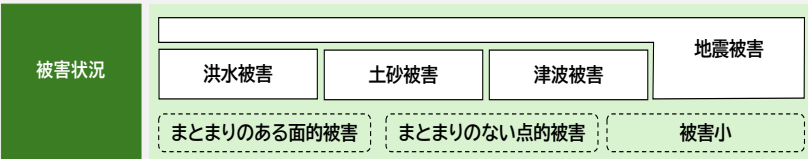
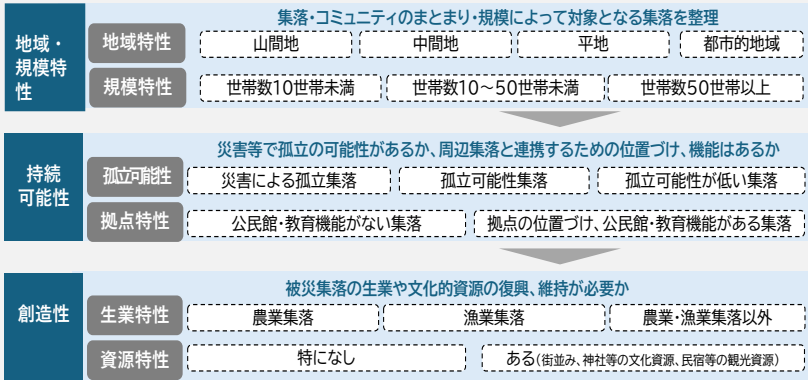
既存集落への差し込み型の集団移転 岩手県釜石市唐丹小白浜地区



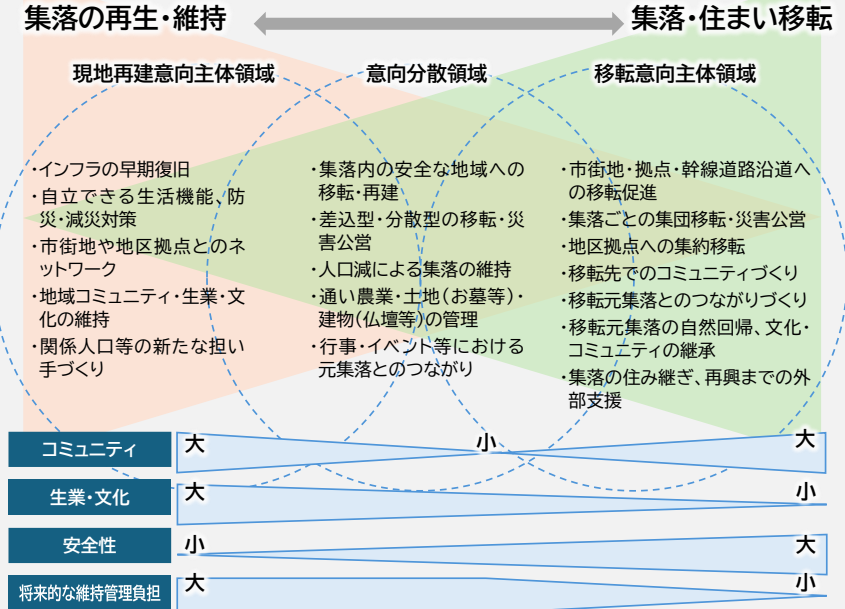
《集落復興のあり方》

- 被災者の新たな暮らしが選択できる支援や集落再生・移転に向けての復興のプロセスの考え方を整理
- 復興にあたっての集落特性を類型化、被災者の住まい・集落復興にあたってメリット・デメリットを整理

集落特性の類型化



集落復興の考え方



《集落復興の考え方》

- 奥能登地域の特性を活かした持続可能な集落再生
- 被災者の新たな暮らしが選択できる支援メニューと生活再建のサポート
- 集落でのまとまりを重視した集落移転・集落再生のプロセスと総合的支援
- 集落の生活を取り戻す段階的な生活再建

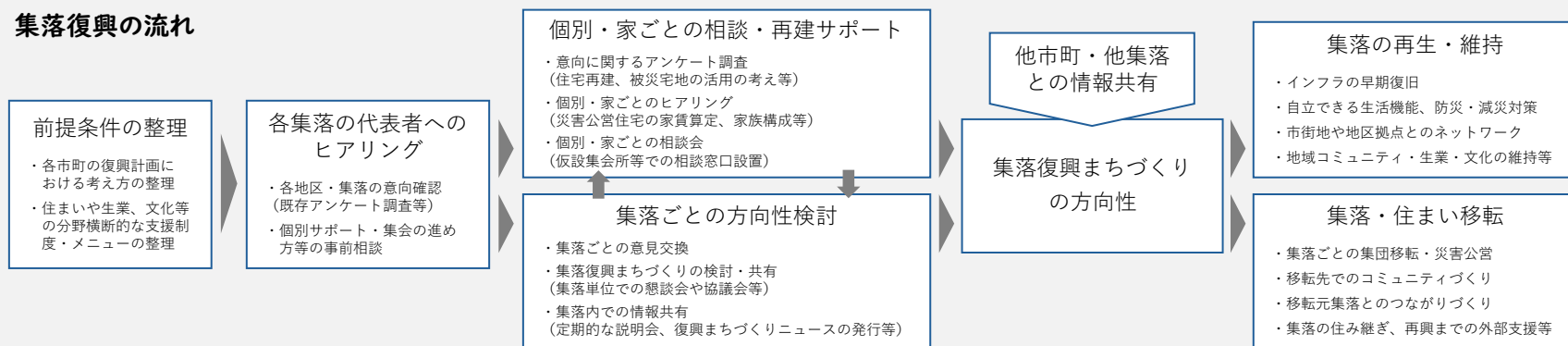
《パターン別の集落復興のあり方検討》・集落復興の考え方、集落特性による類型化、パターンごとの復興のあり方を整理

<p>パターン① 小規模孤立集落</p> <p>《特性》 自然災害により孤立可能性が高く、集落維持が困難な集落の復興</p>	<p>パターン② 小規模相互支援集落</p> <p>《特性》 災害時・平時においても周辺地区と連携し、生活を維持する集落の復興</p>	<p>パターン③ 中規模相互支援集落 (面的被害)</p> <p>《特性》 日常生活において周辺地区との連携が必要な集落の復興 (土砂・水害による面的被害)</p>	<p>パターン④ 中規模相互支援集落 (点的被害)</p> <p>《特性》 日常生活において周辺地区との連携が必要な集落の復興 (地震による建物の点的被害)</p>	<p>パターン⑤ 中規模拠点形成集落 (面的被害)</p> <p>《特性》 集落内に日常生活の拠点となる施設を中心とした生活再 (土砂・水害による面的被害)</p>	<p>パターン⑥ 中規模拠点形成集落 (点的被害)</p> <p>《特性》 集落内に日常生活の拠点となる施設を中心とした生活再 (地震による建物の点的被害)</p>
---	--	---	---	---	---

《ケーススタディによる集落復興のあり方検討》

- ・ 被害状況や復興への緊急性を踏まえ、11の集落を対象に復興に向けたケーススタディを実施
- ・ 区長ヒアリング、個別ヒアリングを実施するとともに、集落復興に向けたプロセス（個別の意向確認・再建サポート、集落復興の方向性・手法検討）を整理

集落復興の流れ



ケーススタディによる復興のあり方の概要

該当パターン	対象集落所在市町	被害特性	課題
③	輪島市	地震により土砂崩れや道路の寸断が起こったところに、豪雨で流木や土砂の堆積等による被害が発生	道路の寸断による孤立可能性が高く、安全な地域への移転の検討が必要
③ ④	輪島市、珠州市	地震と豪雨による建物被害だけではなく、水道・電気等のインフラ被害が甚大	現地での再建意向が多い中、集落での持続的な集落再生と周辺地区との連携が必要
① ⑤	輪島市、能登町	建物被害だけではなく、地震と豪雨により文化財や漁業・農業等の生業の被害が発生	住まいだけではなく、暮らしの再建の視点で、地域文化や生業の復興が必要
① ⑥	能登町	地震と豪雨による建物・農地の甚大な被害とともに、道路の寸断による孤立、インフラの災害リスクが高い	今後の孤立可能性も踏まえて、集落内や周辺地区への安全な地域への移転の検討が必要
① ④	珠州市、能登町	豪雨により農業への被害が甚大であり、豪雪時においても集落へのアクセスが困難で孤立の可能性も高い	建物や地域産業の復興とともに、孤立に備えた周辺地区と連携した生活再建が必要